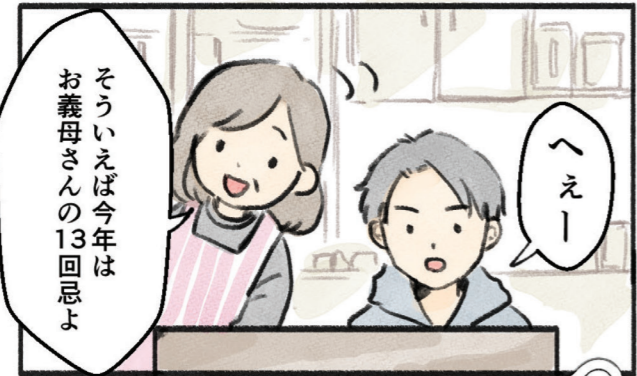
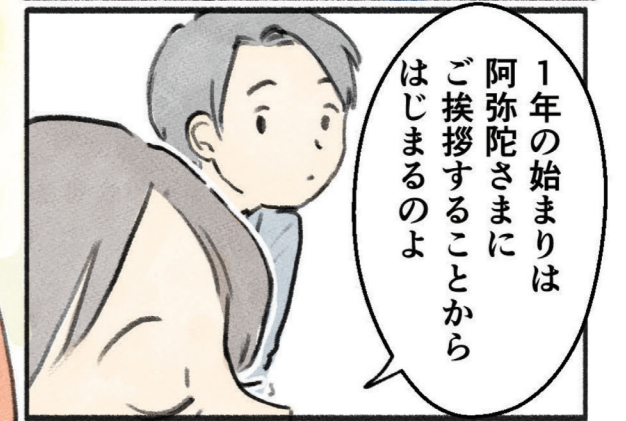
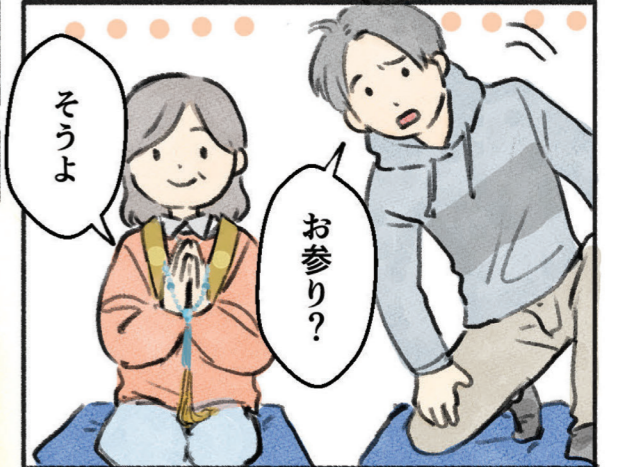
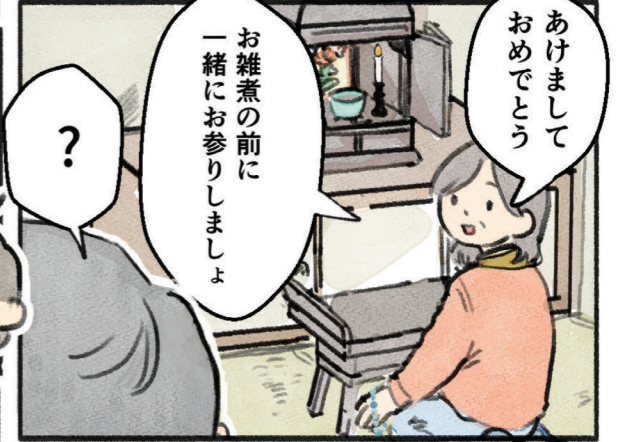
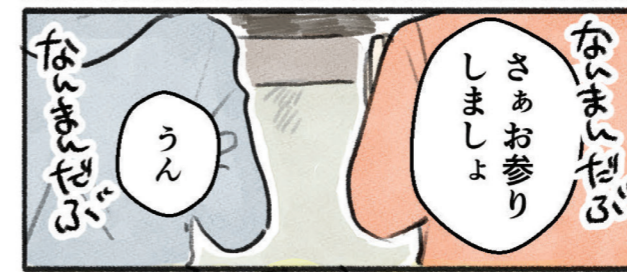




新たな年を迎え、生かされていることに感謝して、喜びも悲しみも、日々、お念仏の中で過ごさせていただけます。大事な時間や場所です。ともどもにお勤めいたしましょう。



今年も元気に生きてる



ポスターのデータはホームページに掲載しています



お正月



「新年 まずは阿弥陀さまへのご挨拶」

今回のおはなしは、エピソードが二つに分かれています。ある年始の風景を扱ったおはなしです。家族や親戚、友人などつながりの深い方がたとともに過ごす年末年始……当たり前のような光景でしたが、さまざまな事情でそれが難しい方もいらっしゃるでしょう。

私たちは、日々のいとなみのなかで、あわただしく毎日を過ごして、阿弥陀さまとの大切な時間や場を、ついつい忘れてしまっているのではないのでしょうか。

思いもよらないことが続いている今だからこそ、人としてのいのちをこの世に授かり、今こうして生かされていることにあらためて気づかされ、いつでもどこでも私に寄り添いお支えくださっている阿弥陀さまへ、ご挨拶をさせていただくご縁を、ともに深く味わわせていただきたいものです。

現在、世界や社会のさまざまな場面で分断が進み、「自分さえ良ければ、ほかはどうなってもよい」という心にひそむ自己中心性が、ますます顕^{あら}わになってきているのではないのでしょうか。

しかし、そのようななかにあっても、世界の国や地域で、離れて暮らす大切な人や仲間を思い、つながり、他者の喜び悲しみに思いを寄せることはできます。

そして、み教えを依^よりどころとして生きる私たちは、直接会うことが叶わなくても、いつでもどこでも合掌しお念仏を申させていただきます、ともに力強く人生をあゆませていただくことができます。

このたびの漫画は、法事は亡き人を偲ぶひとときであり、私を支えてくださるたくさんの方とつながる場となり、世界や社会の分断の中にあっても、法事を通して「つながりの中で生きている」ことに気づかせていただくための大切な時間や場所であることをお伝えするものです。

さまざまなつながりの中で生きる私たちは、まず阿弥陀さまへの「ありがとう」のご挨拶から新年を迎えましょう。

